



ともそだち通信

No.23 おちばのダンス11月号 平成23年度

発行：日立市教育委員会生涯学習課 家庭教育サポーター

問い合わせ先：サポーター専用電話 0294-23-9157

ともそだち・・・

親と子が共に育ちましょう

親と親も共に育ちましょう

サポーターも共に歩みます

おまつりの秋、つどいの秋

未就学児の親のみなさんに家庭教育の大切さを伝えているサポーターは、幼稚園や保育園の親御さんにもっと会いたいと常々思っています。この秋は、たくさんの幼稚園の親のみなさんにお会いする機会に恵まれ、楽しい季節でした。

♪コミュニティの秋まつりにおじゃまし、小麦粉粘土やおもちゃを用意して「乳幼児の遊びの部屋」を担当しました。スタンプラリーに参加の幼稚園児が、親子で遊びに来てくれました。サポーターと一緒に手遊びをしてくれたパパ・ママ、ありがとうございました。

♪市内幼稚園では、保護者の家庭教育講座に呼んでいただきました。簡単なゲームや、小グループで子育てについての話し合いをしました。明るい笑顔と意見交換に、親のみなさんのチームワークの良さを感じました。

サポーターはご要望に応じて、サークル活動の場や幼稚園の講座などにも出かけて行きます。ぜひ、お声を掛けてください。

多賀で、会いましょう

市内の3つの図書館のなかでも、多賀図書館は“子ども図書館”としての拡充が図られています。1階にはたくさんの児童書が並べられ、広いスペースで親子と一緒に本を楽しむことができます。

この施設に11月11日から、新たに「多目的室」ができます。家庭教育サポーターは、週に1回のペースで、このお部屋で親子のみなさんと、遊んだりおしゃべりをしたりする予定です。

おもちゃの用意と楽しい手遊び・・・自由に誰でも参加できますので、どうぞお立ち寄りください。詳しい日時は、チラシでお知らせします。お楽しみに！



家庭教育シンポジウム in 日立

「社会の中で豊かに育む

- 大震災の体験から学ぶこどもの向き合い方 -」

日立家庭教育センターと日立市教育委員会との共催によるシンポジウムです。東日本大震災の経験から、どんな危機に直面しても自分らしくしっかりと生きていける人間に育てるために、親や社会がどのように向き合えば良いかを学び合います。

と き：平成24年1月29日（日）午前10時から12時まで

ところ：日立市教育会館（日立市末広町1-1-4）4階大ホール

対 象：子育て中の保護者、子どもと関わる仕事をしている方や感心をおもちの方

内 容：1部 基調報告

2部 講演会

講師 青木貴久代 氏（お茶の水女子大学准教授）

「子育て家庭からの声

～震災後の乳幼児健診「心のケア事業」から学んだこと～」

講師 中野由美子 氏（目白大学教授）

「困難な時こそサポートが必要

～コミュニティ感覚を育む子育てネットワーク作り～」

定 員：先着150名

託 児：先着 60名（0歳児～未就学児）

申込み：12月12日（月）午前10時から受付開始

託児有り…日立家庭教育センター 37-5999

託児無し…生涯学習課 23-9157

